

平成29年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 10 回	参加者数	33 名	
テーマ	早春の田んぼや林縁			
実施日	平成30年 2月 25日	天候	曇り	
場所	川島乱飛 ビオトープ周辺			
コース	川島地区市民センター (→車で移動→) 竹炭工房 開会時刻 (10:05) 竹炭工房 → ビオトープ → 南側広場 解散時刻 (11:55)			
指導内容など	<p>指導内容など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春の七草を紹介し、参加者に探してもらいました。コオニタビラコは市内では少ないため、栽培品で紹介しました。 ・崖にあるカワセミの巣穴を観察し、生態に関する説明をしました。 ・観察地で見られるものからわかる地形の成り立ちなどを説明しました。 			
参加者の声など (抜粋)	<p>参加者の声など (抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カワセミの巣、アカガエルの卵塊、地下水の自噴など興味深い話が聞けました。地学の先生に地層のお話や水晶・鉱物の質問にお答えいただきとても良かったです。 ・春の七草、土筆など、早春の自然に触れ合うことができました。 ・今日は生き物が多く、生き物好きな子供たちは、とても楽しむことができました。 ・食べられる植物に、子どもがとても関心を持っていました。 ・丁寧に説明していただきよくわかりました。ありがとうございました。 ・枝の先で目をつつかないか、子どもに関しては危険を感じました。 			

観察記録 (観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)	
植物	セリ, ナズナ, ハコベ, ホトケノザ, ハハコグサ, コオニタビラコ, ヤブタビラコ, ノキシノブ, シデコブシ, オランダガラシ (クレソン), タネツケバナ, ヤダケ, サクラ (冬芽), ウメ, ヨモギ
昆虫, クモ	オオミノガ, オオカマキリ (卵囊), ナナホシテントウ, タテジマカミキリ (越冬成虫), コクワガタ (幼虫, オス), イラガ (繭), クワコ (繭), ドロバチのなかま (巣), コガネグモ (卵囊)

鳥	ハシブトガラス, ハシボソガラス, シジュウカラ, ノスリ, トビ, コゲラ, モズ (はやにえ), セグロセキレイ, ハクセキレイ, カシラダカ, シロハラ, ムクドリ, ホオジロ, ツグミ, メジロ, ケリ, ジョウビタキ, キジバト, ヒヨドリ, カワセミ (巣穴)
動物, 魚	ノウサギ (糞), イノシシ (食痕), モグラ (塚), ウスカワマイマイ, カワニナ, メダカ, ニホンアカガエル (卵塊)
地学	<ul style="list-style-type: none"> ・自噴井について (自噴井の水を触り 16℃を体感してもらう) ・河岸丘陵について (ビオトープ周辺から周りを見渡し, 土地の段差を確認してもらう)
キノコ 類, その 他	ウメノキゴケ, カワラタケ